

FusionCol8000-E

間接蒸発冷却式スマート冷却製品

製品概要

FusionCol8000-Eは、ファーウェイが開発した間接蒸発冷却製品で、間接蒸発冷却技術を使用して、効果的に自然冷却使用時間を延長し、データセンターの冷却システムのエネルギー消費を最小限に抑えます。コンテナ全体を使ったアーキテクチャ、内蔵のDX冷却システム、工場プレハブ統合された各コンポーネントが、現場での迅速な設置導入を実現します。デュアル電源の冗長性、容易なO&Mなどの特長が、グリーンデータセンター構築に役立ちます。

用途

- ISP、通信事業者IDC、通信室など

製品の特徴

環境にやさしい

- 高効率の空気-空気熱交換コアによって、屋外冷却源を最大限利用することで $pPUE \leq 0.15$ を実現(深セン)*。高効率EC速度調整ファンと周波数変換コンプレッサー、15%~100%冷却量無段調整。オプションのウェットシート式加湿によって加湿消費電力を大幅に削減可能。

シンプル

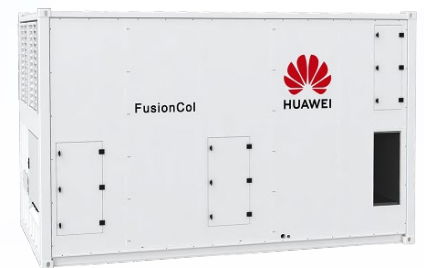
- コンテナ全体の設計、工場での事前調整・テストによって、現場での迅速な導入を実現し、TTMを50%短縮
- 障害自己診断アルゴリズムを搭載、障害の根本原因を迅速に特定。キーコンポーネントのホットスワップ対応によって保守がより迅速より簡単に

インテリジェント

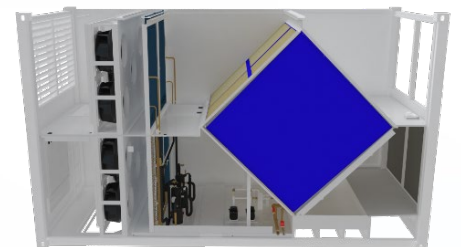
- 「iCooling」によるインテリジェントな統合省エネ最適化により、自然冷却時間を延長し、最小pPUEを実現
- 節水/節電モードを自動的に選択、IT負荷の変化にあわせリアルタイムで調整し、給気温度と風量を正確に制御

セキュリティ

- 広い電源範囲動作、電源冗長設計、アクティブ電源が切断された時はスタンバイ電源へ自動切り替え
- 広い動作条件、室外最低温度-40°Cまでサポート
- 室内の空気は汚染や湿度の影響を防ぐため、自然冷却源から完全分離



External



Internal

注:*冷却モデル:深セン、10MWデータセンター、負荷率50%

技術仕様

項目		FusionCol8000-E220
電源モード 冷却量/顕熱冷却量(kW)		380-415V/3PH/50/60Hz
		220/220
風量	m ³ /h	55,000
補助冷却量	補助冷却方式	DX
	補助冷却量	10%~50%
温度&湿度	給気温度(°C)/湿度(%)	25°C/50%RH
	還気温度(°C)/湿度(%)	38°C/25%
フィルター(EN779)	室内給気側	G4
	室外給気側	G2
寸法(D×W×H)	設備(mm)	6058×2438×3600(エアダクト除く)
	給気ダクト(mm)	5810×2020×800
重量	正味重量/運転重量 (エアダクト除く)(kg)	一般コンテナ:5150/5700 強化タイプ:5750/6300
高度		範囲0-4000m、1000m以内はディレーティングなし
通信インターフェース		FE、RS485
認証		CE/RoHS/REACH/WEEE認証、 熱交換コアEurovent認証取得

備考: 冷却量条件は室内乾球38°C、給気気温25°C